

妊娠、出産にかかる費用のめやす

◇妊娠中の健診費用 約11万円

◇出産、入院費 約47万円

(正常分娩の場合)

※厚労省「社会保障審議会医療保険部会資料」より

育児用品の価格のめやす

◇新生児衣料(肌着、おむつ等)

約18,000円～

◇授乳用品(哺乳瓶等)

約14,300円～

◇寝具(シーツ、かけ布団等)

約33,400円～

◇外出用品(ベビーカー等)

約34,500円～

※ユニ・チャームHP「育児お役立ち情報」の数値を参照

認可保育所、認定こども園等の保育料のめやす

保育所、認定こども園(保育)

3歳未満児 0～48,000円

保育所、認定こども園(保育・教育)、幼稚園

3歳以上 0円 (令和元年10月から無償化)

学校種別の年間学習費総額

※このなかに給食費、学校外活動費も含みます。

※令和5年度文部科学省「子どもの学習費調査」より

公立

幼稚園 184,646円

小学校 336,265円

中学校 542,475円

高校 597,752円

妊娠

誕生

幼稚園

妊娠・出産する母子の健康と生活を支える制度

○妊娠届(母子健康手帳交付) P14

○健診費用の補助 P14

○出産費用の支給 P14

○出産・子育て応援 P14-15

○出産のために会社を休んだ場合の手当の支給 P21

○母子の医療 保健関係の支援制度 P18-19

育児中の保護者と子どもの生活を支える手当や貸付等

○養育医療給付 P18

○乳幼児の健康診査と相談 P19 P28

○訪問指導 P19

○歯科健康診査 P19 P28

○発達支援事業 P19

○産休、育児休業制度 P20-21

○育児休業中仕事を休んでいる間の給付金の支給 P22

○育児休業中の生活資金の貸与 P22-23

○仕事探しを支援する機関等 P24-25

保育所・認定こども園

子どもが病気になったときの支援

○子ども医療費の補助 P15 P28

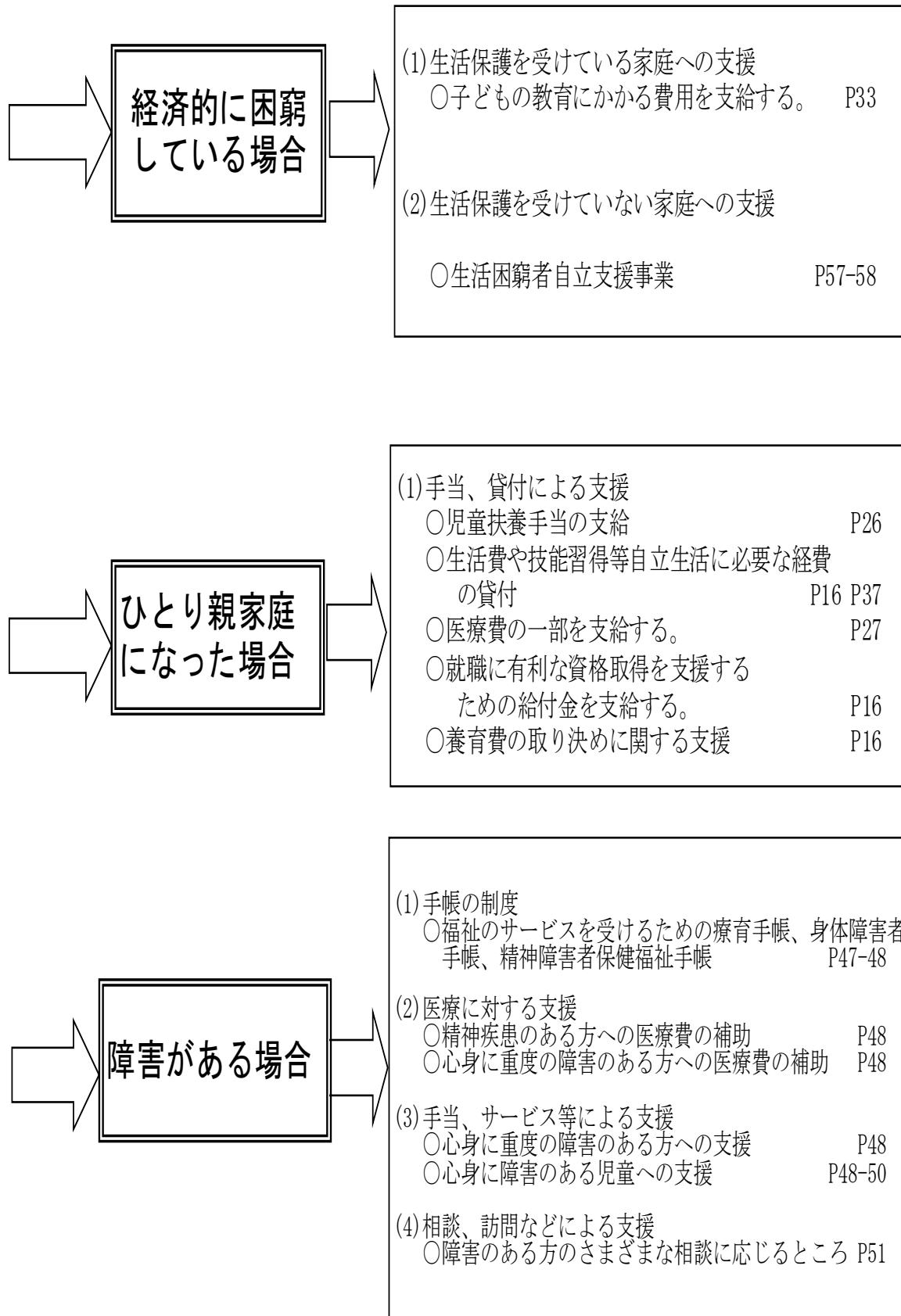
○ひとり親家庭等医療費の補助 P27

○病児・病後児保育 P17

○小児慢性特定疾病医療費の公費負担 P18

○育成医療給付 P18

家庭の状況や子どもの状態が変化した場合の支援



私立

幼稚園	347,338円
小学校	1,828,112円
中学校	1,560,359円
高校	1,030,283円

小学生が1年間でかかる費用

◇学年別の平均（公立）

1年生	398,264円
2年生	268,137円
3年生	295,461円
4年生	305,403円
5年生	354,437円
6年生	395,672円

※小学校平均336,265円の内訳

学校教育費	81,753円
学校給食費	38,405円
学校外活動費	216,107円

※令和5年度文部科学省「子どもの学習費調査」より

学童保育所、学童クラブ利用料のめやす

前年度市町村民税課税世帯	月額7,000円
前年度市町村民税非課税世帯	月額4,500円
生活保護世帯	月額2,000円

中学生が1年間でかかる費用

◇学年別の平均（公立）

1年生	545,420円
2年生	473,578円
3年生	607,215円

※中学校平均542,475円の内訳

学校教育費	150,747円
学校給食費	35,667円
学校外活動費	356,061円

※令和5年度文部科学省「子どもの学習費調査」より

小学1年

中学1年

乳幼児期の子どもと保護者に対する訪問、相談、交流の場

○専門職の家庭訪問等による

育児相談や育児支援事業 P19

○子どもや子育てに関する相談 P18

○育児相談や育児サークル P16

○子育て中の親子の交流の場 P16 P19

子育てに関わる相互援助

○ファミリー・サポート・センター事業 P17

○おおむたキャロットサービス事業 P17

長期休暇や放課後の子どもの生活の場

○学童保育所、学童クラブの利用 P17

思春期・青年期の課題に対する相談

○発達障害のある方やその家族への支援 P50

○若者の自立にむけた総合的なサポート P52

○不登校や引きこもりで悩んでいる方や家族への支援 P34 P51

○学習支援事業 P57-58

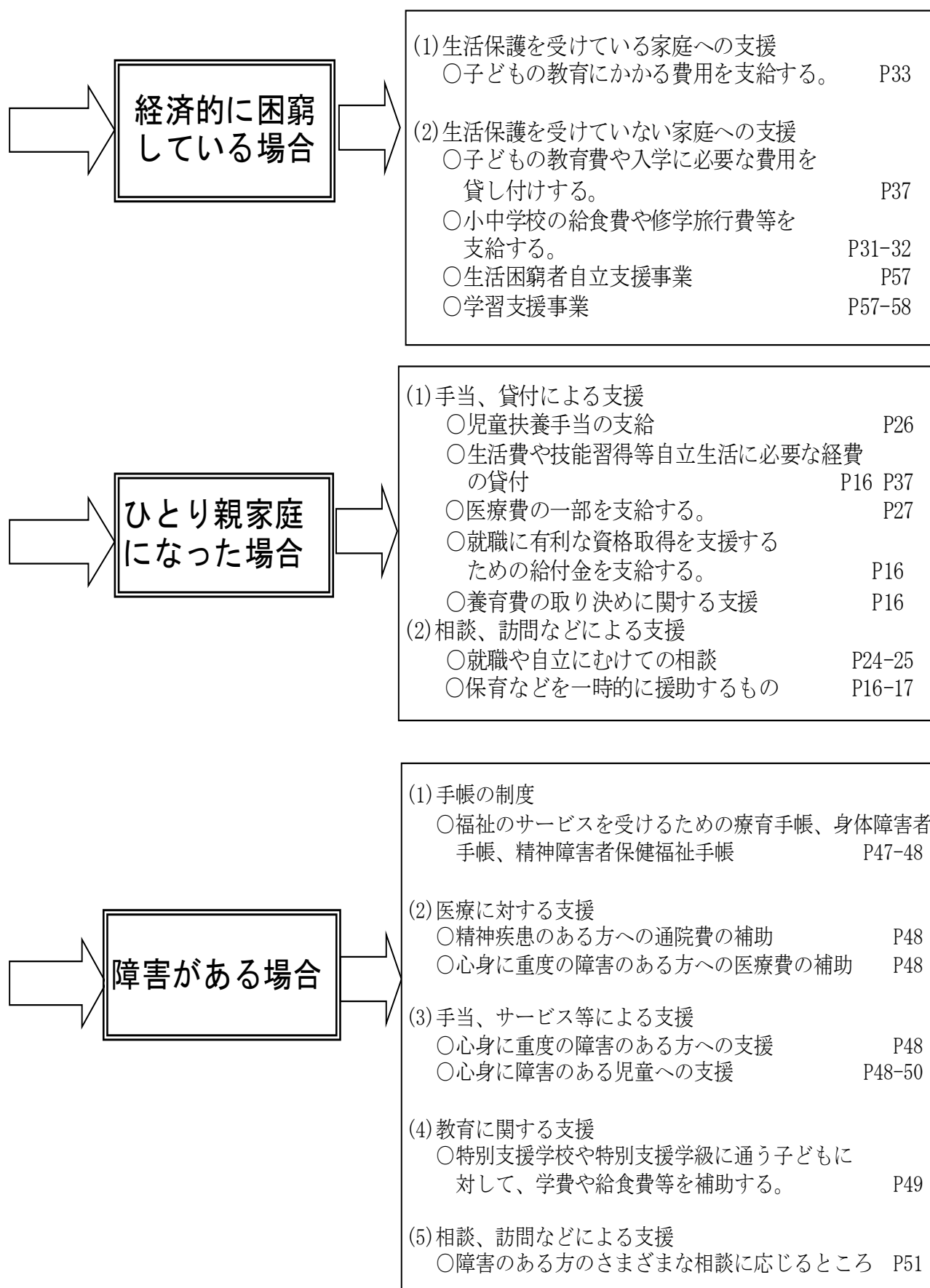
高校進学や修学のための支援制度

○福岡県教育文化奨学財団高校奨学金

【予約募集】 P37

○各種奨学金等 P37-46

家庭の状況や子どもの状態が変化した場合の支援



高校生が1年間でかかる費用(注1)

公立高校(全日制)

1年生	700,292円
2年生	581,984円
3年生	505,052円

私立高校

1年生	1,274,274円
2年生	978,509円
3年生	824,452円

入学初年度に必要な学費のめやす(注2)

国立大学	817,800円
私立文系	1,194,841円
理系	1,530,451円
医・歯科学部	4,821,704円
専門学校	
工業系分野	約123-142万円
教育社会福祉分野	約114-119万円
商業実務分野	約110-124万円
医療、衛生分野	約114-183万円

※大学4年間の学費平均

国立大学	約243万円
私立文系	約398万円
理系	約542万円
医、歯学部	約2,357万円

病気になったときの医療費のめやす

例) 30日程度の入院が必要な場合(注3)

平均約20万円(注4)

※治療費、食事代、差額ベッド等を含む。

※高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額。

介護サービスを利用するときの費用のめやす

◇自宅で介護を受ける場合(例 要介護3)

ヘルパー(毎日)	約15,000円
訪問看護(週2回)	約5,000円
通所リハビリ(週2回)	約8,000円
※食費	約4,000円
福祉用具レンタル(ベッド)	約1,300円

月額約33,300円

住宅改修(手すり設置、段差解消)

約20,000円

◇施設に入所する場合(例 要介護3)

グループホーム	約10-14万円
有料老人ホーム	約10-17万円
特別養護老人ホーム	約5-12万円
老人保健施設	約6-13万円

住み替えをするときの費用のめやす

高齢者用賃貸住宅 約10-12万円

※家賃、食費込み(サービス利用料別)

(注1)文科省「令和5年度子どもの学習費調査」より

(注2)文科省「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」

「令和5年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額」より

(注3)厚生労働省「患者調査/令和5年」の中年期の平均入院日数を反映

(注4)生命保険文化センター「生活保障に関する調査/令和4年度」の数値を参照

高校1年

大学
専門学校

就職

結婚

中高年

高齢期

- 高等学校等就学支援金 P35
- 高等学校等就学給付金 P36
- 生活保護家庭高等学校等就学費 P39
- 福岡県教育文化奨学財団高校奨学金 P37
- 定時制通信制修学奨励金 P37
- 各種奨学金 等 P37-46
- 日本学生支援機構(予約募集) P43
- あしなが育英会奨学金予約募集 P38
- 交通遺児等育英会奨学金予約募集 P38
- 新聞奨学生制度(予約募集) P44

- 日本学生支援機構(在学採用、緊急採用)
(第1種:無利息 第2種:利子付)

大学や専門学校独自の奨学金制度 P43
(成績優秀者への貸与や給付の場合)

資格取得、研究等使途を限定した奨学金
国の教育ローン 大学独自の連携ローン

<専修学校一般,高等課程,専門学校の場合>

- 若年者専修学校等技能習得資金 P38
- 勤労者学生控除 P40
- 福岡県教育文化奨学財団奨学金 P37
- 生活福祉資金 P38
- 福岡県看護師等修学資金 P42

就職や離職したときの支援

- 大牟田公共職業安定所 P24 P52
- 福岡県若者就職支援センター P52
- 福岡県ママと女性の就業支援センター P25 P53
- 福岡県中高年就職支援センター P53
- 生活支援等諸制度 P54-55
- 労働関係相談窓口 P54
- 筑後若者サポートステーション P56
- 生活困窮者自立支援事業 P57-58
- 奨学金返還支援制度 P59

配偶者等からの暴力や家庭のトラブルがあるときの支援

- 大牟田市男女共同参画センター P55

高齢期における問題に対する支援

- 大牟田市福祉課 P60-62
- 大牟田市地域包括支援センター P60-62
- 介護予防・日常生活支援総合事業 P60-61
(筋力アップ教室、口腔機能向上教室、
認知症予防教室等)
- 高齢者福祉サービス P61
(緊急通報システム、オムツ支給等)
- 介護保険(在宅サービス、施設サービス、
福祉用具レンタル、住宅改修等) P61-62

認知症により金銭管理や契約行為に不安なときの支援

P62

専門学校は令和5年度専修学校各種学校調査統計資料より

家庭の状況や子どもの状態が変化した場合の支援

